



みたけ

議会のたより



第3回定例会
平成28年度 各会計決算の認定
財政の健全化指標が大幅に改善！

7月31日(月)～8月2日(水)、常任委員会視察研修のため、熊本県の4市町を視察してきました。8月1日(火)は、3階建木造庁舎を整備した上天草市役所松島庁舎を訪れ、構造や工法などを調査してきました。

Contents

- 2P 第3回定例会
- 6P 一般質問
- 10P 常任委員会視察研修
- 13P お知らせ



第3回 定例会 9月7日~26日

平成28年度決算の認定、29年度補正予算などの議案19件を審議・採決

3議員が町政について質問

第1日目 (7日)

- ・ 議長報告3件、町長報告1件
- ・ 各議案の上程、提案理由の説明 (18件)
- ・ 議案の審議・採決 (8件)

第2日目 (12日)

- ・ 一般質問 (3議員)

第3日目 (13日)

- ・ 議案 (平成28年度各会計決算認定など) を総務建設産業常任委員会・民生文教常任委員会に付託

民生文教常任委員会 (15日)

- ・ 平成28年度国民健康保険特別会計決算、平成28年度後期高齢者医療特別会計決算、平成28年度介護保険特別会計決算などを審議

総務建設産業常任委員会 (20日)

- ・ 平成28年度一般会計決算、平成28年度下水道特別会計決算、平成28年度水道事業会計決算などを審議

第4日目 (26日)

- ・ 追加議案の上程、提案理由の説明 (1件)
- ・ 各常任委員会に付託された議案の審査結果報告・審議・採決 (7件)
- ・ その他議案の審議・採決 (4件)

【議案はすべて原案通り可決し、閉会】



平井 信吉 氏
中切(北切)

御高町教育委員に平井信吉氏(再任 3期目)が任命されました。
任期は平成29年10月1日から平成33年9月30日まで。

人事案件

町長報告
●平成28年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告について(詳細は4ページをご覧ください。)

●例月出納検査の結果について(平成29年5月分から7月分まで)
●常任委員会所管事務調査報告書

●議長報告
●「全国森林環境税の創設に関する意見書採択」に関する陳情について(陳情者：全国森林環境税創設促進議員連盟 会長 板垣一徳)

議長報告

報告

平成29年度補正予算

一般会計は主に交付税、補助金の確定に伴うもの、県の補助事業の追加、全国瞬時警報システムの機器更新に伴う地方債及び、衆議院議員解散に伴う選挙費などの補正です。

その他の特別会計についても、主に平成28年度決算に伴う繰越金の確定に伴うもの、保険料本算定に伴う保険料収入の確定などに伴う補正です。
(下表参照)



会計	補正額	補正後の総額
一般会計補正予算(第3号・第4号)	1億4,387万1千円の増	68億7,862万2千円
国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	2,228万5千円の増	25億6,528万5千円
後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	123万3千円の増	2億723万3千円
介護保険特別会計補正予算(第1号) (保険事業勘定) (サービス事業勘定)	6,942万3千円の増 248万2千円の増	16億8,642万3千円 868万2千円
下水道特別会計補正予算(第1号)	2,780万円の増	8億8,380万円

条例の改正

●御嵩町工場誘致条例の改正

工場誘致奨励金の対象となる立地エリアを、都市計画法上の工業専用地域及び建築基準法に規定する用途地域の指定のない区域内の形態規制分類Ⅵに該当する地域に限定することとする改正です。

原則、奨励金対象を平芝工業団地、グリーンテクノみたけ内における区域に限るといふものです。



平芝工業団地及びグリーンテクノみたけ

平成28年度決算

平成28年度御嵩町一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、下水道特別会計、水道事業会計などの決算については、8月8日から10日にかけて、監査委員による決算審査が行われ、関係帳簿や証拠書類との照合により、数値においては誤りのないものと報告を受けました。

これを参考に総務建設産業常任委員会、民生文教常任委員会において担当課による説明を受け審査を行ったところ、適正に執行されているものと認められ、議会での審議を経て認定されました。
平成28年度決算の内容は4ページのとおりです。

平成28年度 決算報告

定
例
会

平成28年度 一般会計・特別会計決算総括表

会 計	区 分	歳入合計	歳出合計	差引額
一般会計		88億9,351万2,476円	87億3,181万1,954円	1億6,170万522円
特別会計		52億7,877万2,595円	51億3,929万7,763円	1億3,947万4,832円
内 訳	国民健康保険特別会計	25億2,572万635円	24億4,203万2,115円	8,368万8,520円
	後期高齢者医療特別会計	1億9,891万6,855円	1億9,269万1,119円	622万5,736円
	介護保険特別会計(保険事業勘定)	16億4,546万2,899円	16億2,897万7,736円	1,648万5,163円
	介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)	759万7,397円	565万629円	194万6,768円
	下水道特別会計	9億107万4,809円	8億6,994万6,164円	3,112万8,645円
合 計		141億7,228万5,071円	138億7,110万9,717円	3億117万5,354円

平成28年度 水道事業会計決算総括表

区 分	収入合計	支出合計	差引額	
収益的収支	5億8,201万9,059円	5億1,655万3,006円	6,546万6,053円	(消費税・地方消費税抜き)
資本的収支	2億8,129万2,029円	2億8,129万2,029円	0円	(消費税・地方消費税込み)

健全化判断比率及び資金不足比率の報告

(単位:%)

財政の健全性を図る指標である、将来負担比率が大幅に改善！

この将来負担比率は、町がかかえる借金の額よりも町の基金と交付税の財源が上回ったため、平成19年度からの法に基づく算定が始まって以降、大幅に改善されました。

比率区分	内 容	御嵩町	早期健全化基準 (イエローカード)	財政再生基準 (レッドカード)
実質赤字比率	一般会計の実質赤字が標準財政規模に占める割合	(赤字なし)	15.00	20.00
連結実質赤字比率	一般会計のみならず特別会計、企業会計を含むすべての会計の実質赤字が標準財政規模に占める割合	(赤字なし)	20.00	40.00
実質公債費比率	一般会計などが負担する公債費(借金の返済額)が標準財政規模に占める割合	7.1	25.00	35.00
将来負担比率	一般会計などが将来負担すべき債務(借金残高など)が標準財政規模に占める割合	(将来負担なし)	350.00	
公営企業における資金不足比率	資金不足額が事業規模に占める割合	水道事業会計 (資金不足なし) 下水道特別会計 (資金不足なし)	20.00	

審議結果

すべて
全会一致
でした



議案番号	事 件 名	結果
認定第1号	平成 28 年度御高町一般会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第2号	平成 28 年度御高町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第3号	平成 28 年度御高町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第4号	平成 28 年度御高町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第5号	平成 28 年度御高町下水道特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第6号	平成 28 年度御高町水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	認定及び可決
認定第7号	平成 28 年度可茂広域行政事務組合一般会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第52号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	可決
議案第53号	平成 29 年度御高町一般会計補正予算 (第 3 号) について	可決
議案第54号	平成 29 年度御高町国民健康保険特別会計補正予算 (第 1 号) について	可決
議案第55号	平成 29 年度御高町後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 1 号) について	可決
議案第56号	平成 29 年度御高町介護保険特別会計補正予算 (第 1 号) について	可決
議案第57号	平成 29 年度御高町下水道特別会計補正予算 (第 1 号) について	可決
議案第58号	御高町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第59号	御高町工場誘致条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第60号	工事請負契約の締結について (下水道管渠改築第 7 期工事: 西田地区)	可決
議案第61号	工事請負契約の締結について (上之郷地区面整備 (第 2 工区) 工事: 井尻地区)	可決
議案第62号	平成 29 年度御高町一般会計補正予算 (第 4 号) について	可決
発議第 1 号	「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」に基づく補助率等の嵩上げ措置の継続を求める意見書	可決

一般質問

きいてみたいな、こんなこと

一般質問とは？ 皆さんの生活にかかわる大切な内容について、町議会議員が町に対して質問を行います。今回の一般質問であなたの生活にかかわる内容がありますか？

内容について

掲載してある質問、答弁は要約となっております。会議録は町ホームページや議会事務局で閲覧できます。

文責についてお知らせ

一般質問の「問・答」は、質問議員本人の文責です。一般質問のページに掲載した内容について、議員に直接連絡がつかない場合は、ご質問の内容、お名前、連絡先（住所、電話番号等）を添えて、議会事務局まで書面にてお届けくだされば、各議員に連絡いたします。

加藤 保郎 議員..... 6 ページ

○全国学力・学習状況調査結果に基づいた取組と成果は？

岡本 隆子 議員..... 7 ページ

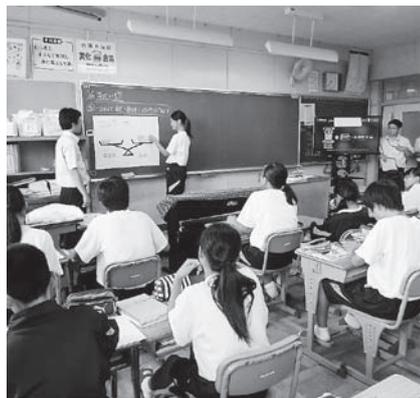
○地域サロンへの支援は？
○夏休み期間の放課後児童クラブの開設は？

大沢 まり子 議員 8 ページ

○楽しく健康寿命を延ばす健康マイレージ事業の導入を望む
○準要保護世帯への就学援助制度の改正を望む

(掲載順は本会議での質問順とは異なります)

全国学力・学習状況調査は、結果を分析し、指導改善サイクルを確立し、指導改善に役立っている。先生や児童生徒のやる気につながり、保護者や地域住民の協力を得るため、平成26年度から積極的に公表している。学力向上の基盤となる学力向上推進事業は、「楽しいな分かったよできたよ」高まる子どもみんなの力で」をスローガンとし、中学校区ごとの研究実践に励んでいる。指導改善の研究、校種連携、家庭や地域との連携、児童生徒が自主的・自治的に取り組む活動などに成果を上げている。



授業風景 (向陽中学校)

きめ細かな学習指導では、御高町独自の小学校低学年における30人未満学級編制に取り組み、児童の状況把握や個に応じた指導に努めている。補助教員や教育相談員は、支援が必要な児童生徒に寄り添い、落ち着いた雰囲気のある学校づくりに寄与している。また、少人数指導や小学校の教科担任・小中兼務教員による専門的な指導が児童生徒の学習内容の理解に効果を上げている。

問 結果に基づいた指導で「学力向上推進事業」や「きめ細かな学習指導」による成果は？



加藤保郎 議員

答 【教育長】 全国学力・学習状況調査結果に基づいた取組と成果は？

一般質問

地域の中で「新たな支援の形」の創出を借りて「新たな支援の形」の創出。ボランティアや民間などの力を借りて「新たな支援の形」の創出。地域の中で「新たな支援の形」の創出。



食後のゲームを楽しむ西町サロンの皆様

問 ①認知症サポーターが活動できる場をどう創り出すか。 ②ゴミ出しなど生活支援サービスやサロン運営をどのように支援するか。

答

【民生部長】

①②来年度より生活支援体制整備事業として配置を予定している「生活支援コーディネーター」が中心となり、「生活支援体制整備のための協議体」の中でサポーターと連携した支援体制の創出に取り組んでいく。

の核となる新たな担い手づくりなどの取り組みを行っていく。 サロンの運営、開設準備に関しては、町社会福祉協議会においてサロン活動の支援体制の整備を現在計画している状況。町としては、他市町村の助成制度などを参考にすることが、助成金ありきではなく、地域でいろんな形の「ちよつとした集まり」を広げていく、いわゆる地域力の底上げも重要と考える。本町の実情に合った助成の形を今後検討していく。



岡本隆子 議員

答

本町の実情に合った助成の形を検討

問

地域サロンへの支援は？

答

各教室が定員に満たない場合、夏休みの募集ができる

問

夏休み期間の放課後児童クラブの開設は？

答 ①放課後児童クラブは、御嵩小2・伏見小1・上之郷小1教室で運営。入部は6年児童まで。今年度、御嵩小で待機児童17名となり、夏休みから御嵩小を3教室に増設し待機児童ゼロとした。来年度は、継続入部だと30名程の待機児童が予測。入部優先順位の規定に基づくが、4年以上は、家庭での自立を期待したい。 ②夏休み期間の教室は、教室及び支援員(補助員)の確保が必要で、現時点では計画していない。



御嵩小放課後児童クラブ

問 ①放課後児童クラブの今後の待機児童の予測は。 ②放課後児童クラブの夏休み教室の考え方。 ③御嵩小・伏見小での放課後子ども教室開催は。

答

【教育長】

③放課後子ども教室は、地域、保護者の皆さんの要望と下校の安全確保を目的に、御嵩町文化協会やスポーツ推進委員などの協力が得られたため、昨年度から上之郷小でスタートした。御嵩小や伏見小でも、保護者の皆さんの要望と下校の安全確保を基本に、地域の協力を得ながら、開設していきたい。

但し、本年度の夏休みのように、各教室が定員に満たない場合なら、許容数までの児童を7月上旬に夏休み期間の募集を行うことは出来る。



大沢まり子 議員

問

楽しく健康寿命を延ばす健康マイレージ事業の導入を望む

答

住民の方々が楽しく参加していただけるような事業にしたい

問

若い年齢層から健診受診や健康に関するイベントへの参加などのポイントをとめながら楽しく健康寿命を延ばす取り組みを望みますが、現在の検討状況と見解を伺う。

じている。

本町の特定健診などの各種健診の受診率は低く、受診することのインセンティブにこのポイント制度を活用したいと考えている。

答

【民生部長】

健康マイレージ事業などを行っているのは全国で約400市町村。

県内では、岐阜市、関市、羽島市、美濃市、恵那市、飛騨市、富加町が事業を実施している。

可茂管内で唯一事業を実施している富加町を視察した。

非常にシンプルなやり方で、高齢者にもわかりやすく、また、費用面でも安価に抑えられるということから、本町には富加町的方式が合うのではないかと感

インセンティブの付与の仕方も含め、対象事業の範囲、要綱の制定など詳細については、今後詰めていくことになる。

検討課題もあるが、まずは、スタートしていききたい。住民の方々が楽しく参加していただけるような事業にしたいと考える。



問

準要保護世帯への就学援助制度の改正を望む

答

平成31年度新入生から支給できるように改正したい

問

「要保護児童生徒」に対する就学援助制度の改正が行われたことから、御嵩町においても「準要保護児童生徒」に対し「新入学児童・生徒学用品など」の入学前の支給を可能にする制度改正に対する見解を伺う。

見直し、来年度の予算措置、システムやスケジュールの変更、御嵩町児童生徒就学援助費交付要綱の改正などの整備に努め、平成30年度末に平成31年度新入生から支給できるようにしていきたい。

答

【教育長】

平成26年8月29日に閣議決定された「子供の貧困対策に関する大綱」に基づく取組であり、御嵩町として前向きに検討していくこと。ランドセルや新入学用品を購入するのは、12月から3月に集中するため、入学前の3月に支給された方が、家庭は本心に助かること。御嵩町の就学援助費の予算がその分増額するのではなく、新入学用品だけの支給年度が1年前になるだ



意見書

「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」に基づく補助率等の高上げ措置の継続を求める意見書

道路は、地域の発展や経済社会活動を支える最も重要な社会基盤であるとともに、災害時に救援活動や、復旧、復興に欠かせない重要な施設である。

現在、道路事業においては、道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律（以下「道路財特法」という。）の規定により、地域高規格道路や交付金事業の補助率等が高上げされているが、この措置は、平成29年度までの時限措置となっている。

本町では、地域住民が安全で安心して暮らせるまちづくりのため、自然災害に対する事前防災・減災対策、既存道路インフラの老朽化対策など、全力を挙げて取り組んでおり、この時期における補助率等の低減は、必要な道路整備の進捗に大きな支障が生じ、地域の活力の低下を招くことが危惧される。

よって、国においては、道路財特法の補助率等の高上げ措置について、平成30年度以降も継続するよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成29年9月26日

岐阜県御嵩町議会

衆議院議長 様
参議院議長 様
内閣総理大臣 様
総務大臣 様
財務大臣 様
国土交通大臣 様

第3回 臨時会 平成29年10月31日

第3回臨時会において、工事請負契約の締結について審議・採決をしました。

議案番号	事 件 名	結 果
議案第63号	工事請負契約の締結について (南海トラフ巨大地震亜炭鉱跡防災対策事業第1期 ①防災工事:西田地内)	可決

常任委員会視察研修の報告

7月31日から8月2日の3日間、常任委員会視察研修として認知症地域支援や少子化・子育て支援対策や、災害時における議会の対応、木造庁舎について調査研究するため、熊本県の4市町を視察しました。

民生文教常任委員会

7月31日(月)

山鹿市(認知症地域支援体制の構築事業について)

8月2日(水)

御船町(少子化対策及び子育て支援対策事業について)

認知症地域支援体制の構築事業について

山鹿市は、人口53,404人、面積299.69km²、高齢化率35%、要介護認定者は3,



山鹿市役所ホールにて

640人で認定率は19.5%。平成37年の高齢化率は、39%と予想されており、早くから認知症対策に力を入れていて、認知症の人を中心とした「地域包括システム」が構築されている市です。

「認知症になっても安心して自分らしく暮らせるまちづくり

り」をめざす山鹿市の認知症施策のポイントは①多様な人材育成と啓発②早期発見・早期支援体制の整備③地域資源のネットワーク構築④地域の拠点づくりであり、人材の育成と環境作りが基本となっています。

すでに、認知症サポーター養成講座は16,725人が受講しています。

認知症地域サポーターリーダー養成講座修了者は603人で、修了後は、それぞれの地域で活動を展開しており大きな役割を果たしています。

御嵩町においても、認知症地域サポーターリーダー養成講座などを実施し、一人でも多くの町民の皆さんが、協働や地域支援の考え方を習得することにより、地域を支える人材の育成・発掘を行うことは10年先を見据えて今、行うべき課題であります。

本年、小さい単位でのサロンを開催できるところが、少しずつ始まっていますが、町からの財政的支援も必要ではないかと考えます。また、認知症のみならず介護予防のためにも、自治会の理解のもとでの活動拠点の整備は必要な課題であると感じてきました。



御船町での研修の様子

御嵩町民が、いつまでも安心して暮らせる町となるよう政策提言してまいります。

少子化対策及び子育て支援対策事業について

御船町の面積は、御嵩町の約2倍、人口は、1,000人少なく、財政規模も同程度の町です。

「御船町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の中で御船で縁を結び子育てしていく希望を叶えるという基本目標を掲げ、合計特殊出生率1・67(平成31年)を目指しています。

***婚活事業**

「カップリングパーティー」
ライオンズクラブが毎年実施。町は、人的・財政的支援を実施。

***子育て支援事業**

「放課後児童クラブ」
保護者会・NPO・株式会社などの運営で10か所となり待機児童はいない。

「アニバーサリーチケット事業」
結婚・出産の記念として5,000円券を支給。

「育児用品支給事業」
月5,000円券などを支給。

「病児・病後児保育事業」
NPOによる3町での事業実施。

子どもの減少は、どこの町で

も大きな課題です。子育て支援とは、働きながら子育てしやすい環境を整えていくことが重要と感じています。

御嵩町においても子育て支援に関し数々の事業実施をしていますが、さらなる事業の充実を図られるよう提言・要望していきます。

婚活事業については、御嵩町でも社会福祉協議会が、平成24



御船町にて、熊本地震被災者への義援金をお渡ししました

年度から毎年1回婚活イベントを行っています。カップルは誕生しているようですが、結婚に至ったかは把握できていないということ、町としての支援は必要ないか今後も研究していきま

総務建設産業常任委員会

8月1日(火)

上天草市(木造庁舎整備事業について)
宇土市(災害時における議会及び行政の対応状況について)

木造庁舎整備事業について

上天草市は、人口約28,000人、行政面積126・15km²の市である。同市は、旧松島町に全国初の木造3階建の庁舎を、平成24年度に完成させた。延床面積は3,400・79m²、事業費は約12億円で、「サミットHR工法」を採用した木造建

築である。柱、梁には杉の大断面の構造用集成材が使われ、鉄筋コンクリート構造などの非木造と同等の強度と柱割が可能で耐震性にも優れているとされている。この松島庁舎は、合併特例債の活用期限が迫る中、急ぎ建設されたものであった。



上天草市での研修の様子

松島庁舎の建設は、基本構想において初期投資の抑制が強く条件付けられていたため、必然的に国の「森林・林業・木材産業づくり交付金」が活用できる

木造庁舎とした。庁舎は早くも雨ざらしの外壁部の表面に経年劣化が進み、通路部分もすべて木質でキズなども目立ち始め維持管理の困難さがうかがえた。

耐用年数や耐久性などを考慮すれば一部鉄骨なども視野に入れた検証が必要と考える。



木をふんだんに使った木造庁舎を視察

災害時における議会及び行政の対応状況について

宇土市は、人口約37,000人、面積74.30km²で、昨

年4月に発生した熊本地震により、市庁舎が壊滅的な被害を受け庁舎機能がすべて失われ、大変な混乱の中で災害対策、復旧作業を進めてきた。市庁舎は昭和40年の建設から50年以上が経過し、平成15年の耐震診断では「震度6強の地震では大きな被害を受ける可能性が高く、その複雑な構造が故に耐震補強が困難で改築すべき」と判定されていた。小中学校の建替えや耐震補強が優先され抜本的な対策がされてこなかった状況での被災であった。平成28年8月によくプレハブの仮庁舎が出来上がり、行政機能を取り戻しながら現在に至っている。

熊本地震で多くの住民が家に入らず、膨大な数の一時避難者や車内避難者が出たことにより、前例のない避難者対策に追われ大きな混乱を招いた。備蓄していた飲料水や食料品8,000食分が1日で枯渇してしまう事態が生じるなど、災害備蓄品の総量や地域への配分方法などを改めて検証しておくことの必要



宇土市にて、熊本地震被災者への義援金をお渡ししました

性を知ることができた。

次に注目した点は、4月14日の前震では2時間以内に全職員が登庁し、16日の本震には深夜にもかかわらず約8割もの職員が速やかに駆け付けることができたとのことであった。御嵩町では多くの職員が町外に住んでいるため、果たしてどれほどの職員が速やかに登庁できるのか大きな不安に駆られた。災害時の初動体制の確立に大きな役割を果たす役場職員の有事におけ

る参集実態について改めて検証し直す必要性を感じた。

悪い事例として、近くの避難所などに個々に駆け付けた議員が避難者から受け取った声や思いを直接対策本部に届けたことで大きな混乱を招いた。議員として避難所に駆け付けることは当然のことであるが、それ以降は個々の安否と所在を速やかに確認し合い、地域で得た情報をいち早く議会に持ち寄り集約し、議会の情報として対策本部に正確に伝えることが大切であると考える。

最後に、熊本地震で耐震補強がなされたにも関わらず大きな被害を受けた自治体庁舎があったという教訓から、本町においては「免震構造」も視野に入れた検討を望むものである。今回の視察研修は、御嵩町において木造の新庁舎を建設することとなった場合、クリアすべき多くの課題が確認でき大いに有意義なものであった。

議会日誌

(8月～10月)

8月

- 1日 常任委員会視察
- 2日 常任委員会視察
- 3日 議会報編集委員会
可茂地域一部事務組合議会臨時会
- 4日 議会運営委員会
宮田村議会視察受け入れ
- 6日 岐阜県消防操法大会
- 15日 平和の祈願祭
- 17日 議会活性化研究会
議会基本条例策定プロジェクト
- 18日 岐阜県議会議長会評議員会
- 17日 議会報編集委員会
- 23日 教育の集い
- 24日 議会運営委員会
議員全員協議会
- 28日 国土交通省事務連絡調整会議
- 29日 総務建設産業常任委員会協議会
- 30日 民生文教常任委員会協議会

9月

- 3日 防災訓練
可児・御嵩発明くふう展
- 4日 議会運営委員会
議員全員協議会
- 5日 新庁舎整備特別委員会
- 7日 第3回定例会(初日)
議会活性化研究会
- 12日 第3回定例会(一般質問)
- 13日 第3回定例会(委員会付託)
議会基本条例策定プロジェクト
- 15日 民生文教常任委員会
- 20日 総務建設産業常任委員会
- 24日 御嵩あかでんランド
- 26日 第3回定例会(最終日)
議会運営委員会
議員全員協議会
議会報編集委員会
新丸山ダム工事関連視察
- 28日 議員研修会
- 29日 町村議会広報研修会

10月

- 4日 議会報編集委員会
- 6日 新庁舎整備特別委員会
議会活性化研究会
- 7日 「鉄道の日」記念イベント
- 10日 衆議院議員選挙出陣式
岐阜県町村議会議長会定期総会・正副議長研修会
- 11日 可児市御嵩町中学校組合議会
- 12日 東美濃ナンバー実現協議会
- 14日 可児地区地域安全大会
- 17日 可茂衛生 新火葬場安全祈願祭
- 18日 議会報編集委員会
- 21日 可児郡PTA研究大会
- 22日 衆議院議員選挙
- 26日 議会報編集委員会
- 27日 議会運営委員会
議員全員協議会
議会基本条例策定プロジェクト
新庁舎整備特別委員会協議会
- 31日 第3回臨時会
議会活性化研究会
新庁舎整備特別委員会協議会

お知らせ



次回

平成29年

第4回定例会(予定)

12月8日 開会日
(議案説明)

12月12日 一般質問

12月13日 一般質問

12月15日 最終日
(審議・採決)

※日程は都合により変更となる場合があります。
※審議内容などは町ホームページに掲載します。

一般質問はケーブルテレビ可児で
ご覧いただけます

一般質問の様子が生中継(場合によっては録画放送)されます。ぜひ、ご覧ください。

議会を傍聴できます

ご希望の方は、議会当日、議会事務局受付(役場2階)で住所、氏名等を所定の用紙に記入後、傍聴券をお受け取りください。議場傍聴席で傍聴できます。ぜひ、直接ご覧になってください。

編集後記

今月号より新たな編集委員により「議会のたより」を編集することになりました。

9月には全国町村議会広報研修会を3名が受講してまいりました。

今後はこの研修で学んだこと(見やすい・読みやすい・わかりやすい・読みたくなる文章)を編集に活用し、読者の皆さんに今まで以上に議会報に関心を寄せて頂けるよう話題性のある情報を掲載してまいります。

(T・Y)



編集委員会の様子



完成間近の守部橋

新丸山ダム・守部橋工事視察

9月26日（火）に、議員全員で、新丸山ダム工事の状況と、付替県道「井尻八百津線 守部橋」竣工前の視察を行いました。

木造建築に関する研修会

9月28日（木）に、岐阜県立森林アカデミー准教授の辻充孝先生を講師にお招きし、「木造建築に関する研修会」を実施し、議員全員で木造建築の工法や特徴などを勉強しました。



ご案内はミーモでした。
次号は2月15日発行（第4回定例会）
予定です。また見てくださいね。



「鉄道の日」記念イベントに参加

10月7日（土）、名古屋市金山駅で「鉄道の日」記念イベントが開催され、御嵩町議会活動として、多くの方に御嵩町に来ていただけるよう観光PRをしてきました。



観光パンフレットを配布